

地域力向上委員会

委員長 神 脇 清 太

副委員長 宮 脇 佳 亨

委員 久 保 隆 之 ・ 田ノ上 素 世 ・ 枇杷木 由香理

丸 山 亮 馬 ・ 宮 島 勇 太 ・ 室 田 直 人

【サマリー】

一般社団法人都城青年会議所 2021年度 地域未来創造グループ	
地域力向上委員会	
委員長 神脇 清太	
設置背景	【情報リテラシー】既存メディア内における報道、またSNSやインターネット等にて発信される真偽不明の情報や昨今の新型コロナウイルス流行によるデマ・ゴシップが溢れる中で各々が誤った情報の発信源とならないよう情報をそのまま受け取るのではなく、自分で考え確認する能力を育成する必要があります。
	【防災事業】火災や水災などの災害が目立つ近年において、各々が災害に対する知識や被災時の対処法を把握し、自身や身近な人命を守る必要があります。
	【卒業式】設立より58年目となるJCI都城では、明るい豊かな社会の実現のために青年会議所活動を全うされた卒業生に対して、これまでの青年会議所活動を労い、より良い環境で新たな門出を祝うために卒業式を開催する必要があります。
設置目的	【情報リテラシー】情報化社会において不正確な情報に惑わされず、正確な情報を自身で確認出来る能力を身に着けることを目的とします。
	【防災事業】消火の重要性和実際の消火器具の扱い方、また地震に遭遇した時の対処法や災害発生時に命を守るための行動を学び、各家庭や会社にて有事の際に実践出来ることを目的とします。
	【卒業式】卒業予定者がこれまで行ってきた青年会議所運動を労い、心機一転して新しいステージにて活動できるようより良い環境で送り出すことを目的とします。
活動概要	1. 情報リテラシー関連企画の実施
	2. 防災・安全関連事業の構築
	3. 12月例会 卒業式の実施
KGI (目標達成指標)	1. JCI都城メンバーを含む地域住民を発生元とするネット炎上の未然防止及びデマやガセを含むフェイクニュース等の発信件数ゼロ
	2. 都城圏域において防災意識10%向上
	3. 今後3年間の現役メンバー退会率80%減少
KSF (KGI達成のポイント・プロセス)	1. 誤った情報を鵜呑みにすることの危険性を資料にします。
	2. 行政を含む各団体へ協力要請し、火災等の予防できる災害を抑え、遭遇する可能性の高い南海トラフ地震への対処を想定した事業を構築します。
	3. 卒業生の過去に所属した委員会や出向先のメンバーや先輩方へ確認を取り、現役・先輩方ともに卒業生を新たなステージへと送り出します。
KPI (KGI達成のための中間指標)	1. 例会時アンケートによる参加者の情報リテラシー判断力80%以上
	2. 事業参加者の防災に対する理解度80%以上
	3. 卒業式に卒業予定者100%参加、メンバー100%参加

SDGs	4：質の高い教育をみんなに 11：住み続けられるまちづくりを 16：平和と公正をすべての人に 17：パートナーシップで目標を達成しよう
政策手法	【情報リテラシー】
	① 理由：各個人が様々な媒体から正しい情報を精査するために。
	② 手法：メンバーを対象とするセミナーを開催します。
	③ 行動：情報の取り扱いに対する意識変革を促します。
	【防災・安全関連事業】
	① 理由：災害発生時に身近な人や地域住民の命を守るために。
	② 手法：災害に対して疑似体験や対処法の実践を行います。
	③ 行動：各家庭・会社における災害を防ぎ、水災や地震などに対する心構えを養成します。
	【12月例会卒業式】
	① 理由：卒業予定者に対して感動と記憶にのこる卒業式を構築するために。
	② 手法：卒業予定者の過去のJC活動を精査し、演出へ反映します。
	③ 行動：現役メンバー総員にて卒業予定者を送り出し、卒業後に心機一転して新しいステージにて活動するための基礎をつくります。
パートナー	1、都城市役所総務部危機管理課 2、宮崎県庁総務部危機管理局危機管理課 3、三股町総務課

【職務分掌】

1. 情報リテラシー関連企画の実施
2. 防災・安全関連事業の実施
3. 12月例会 卒業式の実施
4. いきいき大淀川クリーン作戦への協力・参加推進
5. 焼肉カーニバル支援窓口の開設・参加推進
6. 出向者への協力、支援
7. 会員拡大3名以上